

当帰芍薬散料は、「金匱要略」に収録されている、月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後あるいは流産による障害（貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ）、めまい、頭痛、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみに用いられる漢方薬です。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 胃腸の弱い人。
- (3) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	食欲不振、胃部不快感
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

- (2) 1カ月位服用しても症状がよくならない場合

効能・効果

比較的体力が乏しく、冷え症で貧血の傾向があり疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭痛、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸等を訴える次の諸症：月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後あるいは流産による障害（貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ）、めまい、頭痛、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみ

成分と分量

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

成 分	トウキ	シヤクヤク	ブクリョウ	タクシャ	センキユウ	ビヤクジュツ
分 量	3.0g	6.0g	4.0g	4.0g	3.0g	4.0g

用法・用量

本品1包を和紙袋入りのまま、水約500mLを加えて、半量くらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

年 齢	大人(15才以上)	15才未満
服用量	上記の通り	服用しないこと
1日服用回数	3回	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- (3) 本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- (5) 生薬を原料として製造しているので、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。